

# 治水事業

HPIはこちら



旭川開発建設部は、大雪山系石狩岳を源にする石狩川、北見山地天塩岳を源にする天塩川と2つの大きな流域を管轄しています。治水事業では、第9期北海道総合開発計画に掲げられた「我が国の豊かな暮らしを支える北海道」、「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造」の目標を達成すべく、「生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり」、「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」、「自然共生社会・循環型社会の形成」、「多様で豊かな地域社会の形成」に資するための対策を引き続き実施します。また、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して流域全体で水災害対策に取り組む「流域治水」の考え方に基づく、ハード・ソフト一体の水災害対策を推進するほか、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を着実に推進します。さらに、川からはじまる地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」を推進します。

## 河川事業

### 【ハード対策】

石狩川上流では、旭川市街部への被害軽減を目的とした河道掘削、河床低下対策、護岸等を実施します。

天塩川上流では、音威子府地区、美深地区、名寄地区において河道掘削、樋門改築等を実施します。

また、河川・多目的ダムの維持管理や河川管理施設の老朽化対策を実施し、「災害に強い地域づくり」を推進します。

これらの整備に当たっては、地域と連携を図り、親水性・景観・生態系等に配慮しながら「川づくり」を進めます。

### 【ソフト対策】

社会全体で激甚化・頻発化する災害リスクに備える「水防災意識社会」を再構築するため、「大規模水害に対する地域防災力向上」、「確実な避難情報の伝達及び適切な避難誘導」、「都市機能や社会経済活動の早期復旧」に資するソフト対策の実施に向けた各種支援・取組を推進します。



辺別川 高水敷保護工整備状況(旭川市)



大雪ダム(上川町)



白川第2号砂防堰堤 整備状況(上川町)

## ダム事業

岩尾内ダム(昭和46年完成)、大雪ダム(昭和50年完成)、忠別ダム(平成19年完成)及びサンルダム(平成31年完成)において、治水・利水機能を確保するためのダム管理に必要な施設の点検整備、観測・操作、流木処理などを行い、管理の充実を図り、安全で安心な人々の暮らしを支えます。

## 砂防事業

美瑛川上流では、昭和63年の十勝岳の噴火を契機に実施している十勝岳火山噴火泥流対策を全国初の「流域流木対策モデル地区」として、重点的に推進していきます。また、石狩川上流では、山腹、溪岸に崩壊地が見られる箇所のでき、遊砂地等の整備を推進します。

## 総合流域防災対策事業

地域への災害情報周知や避難支援等に関する危機管理対応の充実を図ります。

## 治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要	事業別	地区別等	事業の概要	
河川整備事業	河川改修	石狩川上流 河道掘削、河床低下対策、護岸等 天塩川上流 河道掘削、樋門改築等	河川整備事業	堰堤維持	忠別ダム ダム管理施設の維持管理・修繕等 岩尾内ダム ダム管理施設の維持管理・修繕等 サンルダム ダム管理施設の維持管理・修繕等	
	河川維持修繕	石狩川上流 堤防管理、高水敷伐開、水開門等維持管理、河川巡視等		砂防事業	火山砂防事業	十勝岳 堰堤、床固工等 石狩川上流 堰堤、遊砂地等
		天塩川上流 堤防管理、高水敷伐開、水開門等維持管理、河川巡視等			総合流域防災事業	総合流域防災対策事業 十勝岳ほか 緊急減災対策砂防計画等
	堰堤維持	大雪ダム ダム管理施設の維持管理・修繕等				

# 都市水環境整備事業

石狩川水系忠別川・牛朱別川では、JR旭川駅南側地区を拠点として、水辺整備・利活用により、全道サイクルルートの展開や自然環境に恵まれたラフティング等のアクティビティの推進、地域特有の観光・教育資源との有機的な連携を図り、河川空間とまち空間が融合した良好な空間づくりを推進します。

天塩川水系名寄川では、河川空間をサイクリングなどに活用し地域の活性化を図る「かわまちづくり」計画と連携し、まちづくりと一体となった水辺整備を推進します。

天塩川流域では、魚類等の生息環境の保全・改善及び魚類の連続性の確保を図るため、関係機関や地域と連携し、魚類が持続的に再生可能な河川環境の保全を推進します。

## 都市水環境整備事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
総合水系環境整備事業	旭川駅周辺かわまちづくり	石狩川上流 親水広場、取付道路工、側帯工等
	名寄川地区かわまちづくり	天塩川上流 管理用通路等
	天塩川中上流地区自然再生事業	天塩川上流 魚類等の生息環境の保全・改善、魚類の連続性確保



旭川駅周辺かわまちづくり(旭川市)

# 流域治水プロジェクト2.0の推進

気候変動の影響による降水量の増大に対して、早期に防災・減災を実現するため、あらゆる関係者(農業事業含む)と連携して、流域全体で取り組む「流域治水プロジェクト2.0」に基づき、上記ハード・ソフト一体の水災害対策・グリーンインフラを推進します。

## 石狩川上流流域治水協議会

～石狩川(上流)水系流域治水プロジェクト2.0～



## 天塩川上流流域治水協議会

～天塩川(上流)水系流域治水プロジェクト2.0～



# 農業農村整備事業

HPIはこちら



北海道総合開発計画に基づき、食料安全保障を支える「農林水産業・食関連産業」の持続的な発展に向けて、上川地域の特色を生かした生産基盤を整備していくとともに、国土・環境保全、教育、交流の場など農業・農村のもつ多面的機能を十分に発揮させることを目指し、着実に事業を推進します。

## 1 国営かんがい排水事業【共栄近文二期地区】

ダム、頭首工、揚排水機場、幹線用排水路等の農業用排水施設を整備し、多様な農産物の安定供給や産地づくりに貢献する事業を推進します。

## 2 直轄明渠排水事業【風連多寄地区】

排水施設整備による湛水被害軽減など土地生産性の向上に貢献する事業を推進します。

## 3 国営緊急農地再編整備事業【愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区】

生産性の高い基盤の形成及び土地利用の整序化を図り、地域社会を活用した営農体制の構築により地域農業の活性化に貢献する事業を推進します。

## 4 国営施設応急対策事業【鳥沼宇文地区】

農業用水路施設を対象に、施設の補修・補強を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に貢献する事業を推進します。

## 5 地区調査計画【天塩川地区、美瑛川下流地区、富良野西地区、富良野南富地区、富良野東丘地区】

地域の自然・社会・経済等の諸条件及び各種振興計画を勘案し、地域農業の生産性の向上と農業農村の活性化を図るため、各種調査計画を推進します。

## 農業農村整備事業の概要

### (1) 実施地区

事業種別	地区名	関係市町村名	受益面積	事業の概要
国営かんがい排水事業	共栄近文二期地区	旭川市 鷹栖町	5,582ha	頭首工1か所 用水路7条
直轄明渠排水事業	風連多寄地区	名寄市 士別市	650ha	排水路1条
国営施設応急対策事業	鳥沼宇文地区	富良野市 中富良野町	1,464ha	用水路1条
	愛別地区	愛別町	1,253ha	区画整理 1,253ha
	大雪東川第一地区	東川町	1,157ha	区画整理 1,157ha
	旭東東神楽地区	東神楽町	1,535ha	区画整理 1,535ha
	大雪東川第二地区	東川町	1,639ha	区画整理 1,639ha
	旭東地区	旭川市 東神楽町	1,963ha	区画整理 1,963ha

### (2) 調査計画地区

調査名	地区名	関係市町村名	受益面積
国営地区調査等	天塩川地区	士別市、名寄市、剣淵町	6,635ha
	美瑛川下流地区	旭川市	771ha
	富良野西地区	富良野市	736ha
	富良野南富地区	富良野市、南富良野町	1,916ha
	富良野東丘地区	富良野市、中富良野町	3,060ha



用水路工事写真 (国営施設応急対策事業 鳥沼宇文地区)



頭首工事写真 (国営かんがい排水事業 共栄近文二期地区)



区画整理工事 整備前 (国営緊急農地再編整備事業 旭東東神楽地区)

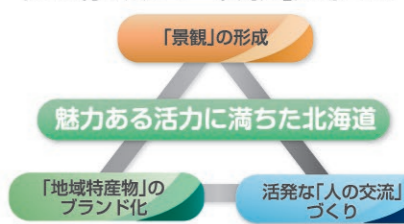


区画整理工事 整備後 (国営緊急農地再編整備事業 旭東東神楽地区)

## 「わが村は美しく一北海道」運動

北海道開発局では、農山漁村において、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見いだし、これを広く発信し波及させていくことによって、農山漁村の振興に寄与することを目指しています。

### 「わが村は美しく一北海道」運動とは？



川へ行こう！ 川を楽しもう！



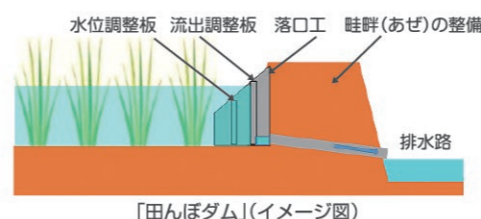
KAWATABI HOKKAIDO



## 流域治水に関する取組の普及・啓発活動

### 農業農村整備事業における取組

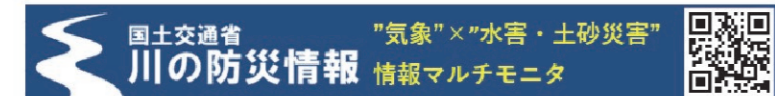
- 農業用ダムにおける洪水調節機能の強化の取組
- 農地再編整備事業における「田んぼダム」に関する取組



「田んぼダム」(イメージ図)



流域治水の取組(農業) HPIにアクセス！



https://www.river.go.jp/portal/